

# 2023 復 到来!! 募集の

## ～雨にも負けず、風と闘う炎の市街地広報の巻!!～

### 高校生募集解禁

発行所  
自衛隊熊本地方協力本部  
〒860-0047 熊本市西区春日2丁目10番1号  
熊本地方合同庁舎B棟3階  
TEL 096-297-2053

熊本地本 検索  
<https://www.mod.go.jp/pco/kumamoto/>

7月10日(月)、県内高校3年生への募集解禁に合わせて、隊友会、家族会及び募集相談員の方々と連携し、熊本市内の各地において一斉の市街地募集広報を実施しました。当初予定していた7月3日(月)こそ、熊本県内における大雨に伴う災害への警戒態勢維持のため延期をしたものの、当日は前日からの強い風が吹き荒れる中、本部長の要望事項である「燃やせ、情熱」を「深めよ、連携」を体現すべく、普段は募集以外の業務(総務、渉外広報、就職支援等)に従事する部員も含め、50名以上が一致団結、熊本地方協力本部一丸となつて、ティッシュ、チラシ等の配布を実施し、熊本駅、水前寺駅、新水前寺駅及び藤崎宮前駅を利用する学生等に対し、自衛隊の認知度を向上させるとともに、自衛官募集の熱い想いをアピールしました。



協力団体の方々も笑顔で参戦



副本部長も笑顔で配布



本部長自ら率先垂範

自衛隊熊本地方協力本部は、厳しい募集環境においても、「情熱」と「連携」をもって地本一丸となり、どんな困難にもめげず、任務を遂行していく所存です。特に今年度は、新型コロナウイルス感染症・感染拡大防止のための様々な規制が緩和され、昨年度までは自粛していたイベントや、対面での説明会等、様々なことにチャレンジができる挑戦の年です。各関係協力団体及び地域の皆様のご協力のもと、これからも失敗を恐れず果敢に挑戦し、地域と一体となった募集広報活動を部員一同努めていきます。



3,000部配布完了!



国の未来を担う子供たちにも(西口)



停留所でもアピール



学生へ猛烈アピール(東口)

5月24日(水)、熊本県が主催する令和5年度熊本県自衛官募集会議へ参加するとともに、会議参加者を対象とした部隊研修を実施しました。熊本県自衛官募集会議は、自衛官募集事務を行う県内市町村職員及び募集相談員の参加者97名に対して、募集業務及び自衛隊に関する概要説明を実施し、自衛官募集の現状認識を深化するとともに各自治体等と自衛隊との関係の維持強化を目的として実施されたものです。会議は熊本県庁で行われ、はじめに県庁の担当職員が募集事務の状況についての説明を行い、続いて熊本地本が自衛隊の任務及び各種活動紹介、自衛官募集の案内及び募集事務の事務処理要領等についての説明を実施しました。会議終了後は、高遊原分屯地に場所を移し、当初、西部方面航空隊長兼高遊原分屯地司令である中尾 国保1等陸佐の挨拶ならびに広報科長による高遊原分屯地及び航空隊の概要説明を受けた後、西部方面航空隊の支援を得て、ヘリコプター機上研修、施設、装備品及び生活環境研修を実施しました。ヘリコプター機上研修においては、西部方面ヘリコプター隊第3飛行隊の支援により、CH-47JAの約20分のフライトを行いました。当日は晴れ渡る空の中、分屯地近隣をフライトし、機上での参加者は遠く天草島方面の景色まで眺めることが出来ました。施設研修においては、西部方面管制気象隊の施設を訪れ、管制気象業務の説明に参加者は熱心に耳を傾けていました。また、装備品研修ではCH-47JAの他に、

### 熊本県と協力して自衛官募集をPR

#### 令和5年度熊本県自衛官募集会議



ヘリコプター機上研修を終えた参加者



熊本県自衛官募集会議の様子

消火能力が高い5,000立級救難消防車IB型(ストライカー)を間近で見学し、普通の消防車よりも非常に大型で特殊な装備に目を見張っていました。生活環境研修では、食堂、浴場及び営内等を案内して隊員が普段集団生活を行っている様子を感じてもらうとともに、厚生班や健康管理室の充実した福利厚生には高い関心が寄せられていました。見学途中において参加者から多くの質問を受け、今後、各自治体等から多くの志願者を獲得できる期待を感じました。研修を終えて、市町村職員からは「充実した研修に参加できて良かったです。」との感想や、募集相談員からは「今回の研修を通して知り得た知識を活用して、自衛隊に興味のあるような学生等に受験を提案しやすくなります。」等の言葉を頂きました。

### 令和5年度 予備自衛官中央訓練に参加して

熊本本地本から大川予備3等陸尉・田上予備2等陸曹が参加しました。参加した大川予備3等陸尉の所感を紹介します。

平成27年11月予備自衛官に任官し早いもので8年が過ぎ、来年で予備自衛官生活も最後となりそうです。現在は半導体系の会社で業務課責任者として勤務しています。今回、中央訓練参加の機会をいただきましたので簡単にですが訓練内容の紹介と所感を述べさせていただきます。

1日目【招集受付、健康診断、着隊式、精神教育】  
担任中隊長による精神教育は、国の内外情勢及び最新の自衛隊の状況等が説明され、民間でも応用できる任務分析の教育内容でした。



1日目

2日目【富士総合火力演習(研修)】  
最新の装備が次々と登場し自衛隊の島嶼防衛における機動力と射撃制度の高さを感じることができました。

3日目【総合訓練(駐屯地警備行動)】  
小隊長として各隊員の能力も把握できていない状況で指揮し難い各隊員を命ぜられた任務に積極的に行動してくれました。陸上幕僚長の

観察もあり、緊張している隊員もいましたが、清々と行動し素暗らしい訓練ができました。

5日目【離隊式等】  
参加した予備自衛官及び訓練担当部隊の先任等と意見交換を実施して、各方面隊の予備自衛官の訓練状況を確認しました。



2日目



3日目

4日目【市ヶ谷研修】  
初めて新制服を着用しての研修でした。予備自衛官制度の説明及び陸上幕僚長訓示、永年勤続表彰、写真撮影と皆緊張しながらも貴重な経験をさせていただきました。



4日目



全国から58名(女性14名)が集結し、知らない者同士が一つになって訓練ができたことに感謝しています。今回2回目の参加となりますが、前回陸上自衛隊が「強靱な陸上自衛隊の創造」を掲げ大改革を進めていくなかで「予備自衛官もこの流れに遅れることなく意識を変えていかなければ」と思いましたが、あれから5年、陸上自衛隊が変化していく中で予備自衛官は変わってきたのだろうか、「真に戦える予備自衛官」となっているだろうかと自問自答しています。予備自衛官制度も着々と制度改革が検討されています。残り少ない予備自衛官生活ですが、「予備自衛官制度は予備自衛官が変える」と改めて強く感じた中央訓練でした。

## 退職自衛官を採用して 雇用企業主の声

株式会社 美創  
代表取締役  
田中 芳和 様



### 1 企業の概要及び事業内容等

当社は、昭和57年 熊本市中心部で店舗リースをおこなう会社として設立されました。現在は、熊本市東区尾ノ上に本社を置き、下通、黒髪、福岡にも事業所を有しています。主力業務は、テナントビルの企画・管理・入居募集・不動産取引・店舗のデザイン・店舗の建築内装設計施工・店舗用家具の製作などを手掛けています。全国のお客様の九州への出店ニーズをつかみ、店舗物件を開拓し紹介します。そして不動産契約に関わり、お客様の店舗コンセプトに基づいたデザインを提案し、必要な家具を自社で製作しながら、店舗の設計施工をしていきます。こだわっているのは、経営理念にもある「地域に喜ばれる繁盛店づくりの一翼を担う」です。ある意味、街づくりを実際にやっているわけです。社員みんながこの気持ちを持ち、地域になくてはならない会社を目指して取り組んでいます。

### 2 退職自衛官の採用理由

2014年11月、当社では最初の退職自衛官を採用いたしました。55歳の誕生日をもって退職されるとのことですが、まだまだ現役でバリバリやれると本人も私も感じていました。入社後、思っていた通り活躍されて、若手の社員が非常に助かっています。今回も55歳を迎える方を採用させていただきましたが、ご本人にはこれから民間企業での新しい世界で、もう一度人生を輝かせてほしい。家族の為、同僚の為、お客様の為、地域社会の為に自分が役に立ち、自分の人生をより素晴らしいものにしてほしいと話しています。

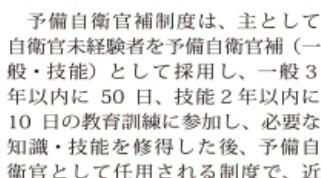
### 3 退職自衛官の職務内容及び勤務の様子

当社の主力業務の一つである店舗の設計施工のうち、メンテナンス業務に携わって頂いています。この仕事はお客様の信用を築くうえで非常に大切な業務ですが、社員の手が足りないという状況にもあります。入社後数か月は経験のある社員に同行し、社員が行うメンテナンス工事を学んでもらい、徐々に自身でも経験を積み独り立ちを目指してもらっています。ゆくゆくは一つの独立した部門として、部下を持ち採算をとっていくことを期待しています。当社にとってはとても重要な役割になります。

## それぞれの志を持って！ 予備自衛官への第一歩！

### 令和5年7月採用 予備自衛官補辞令書交付式を実施

令和5年7月1日付で採用された予備自衛官補の辞令書交付式を実施しました。



宣誓

予備自衛官補制度は、主として自衛官未経験者を予備自衛官補(一般・技能)として採用し、一般3年以内に50日、技能2年以内に10日の教育訓練に参加し、必要な知識・技能を修得した後、予備自衛官として任用される制度で、近年では令和2年の新型コロナウイルス感染症拡大防止や熊本豪雨災害に係る災害派遣活動において予備自衛官補出身の予備自衛官が活躍したことから注目されている制度です。

当日は、一般3名、技能2名のそれぞれの区分で採用された予備自衛官補が辞令書交付、宣誓、制度説明等に参加しました。



辞令書交付

本部長から各人に辞令書が手渡しされ、一人一人に「よろしく申し上げます。」と声をかけられると、さらに引き締まった表情になり、続く「宣誓」では全員でしっかりと口調で宣誓書の文言を読み上げるなど、意識の高さを感じられました。

参加者の一人は「業務の繁忙期を避けながら、訓練日を調整し今年度中の訓練終了を目指したい。」と力強く話されました。

熊本本地本では、今後も、予備自衛官補との親身な教育訓練の出頭調整等に努め、「一日でも早く、一人でも多く」予備自衛官が誕生するよう努めていきます。



集合写真

# 第68回 恋龍祭

## みなまた港フェスティバル



5月27日(土)、28日(日)の両日、エコパーク水俣において水俣商工会議所が主催する「第68回恋龍祭(みなまた港フェスティバル)」を支援しました。  
恋龍祭は昭和31年、水俣港が貿易港に指定された



のを機に「みなまた港まつり」として開催されるようになりました。水俣港に艦艇が入港するほか、様々なイベントを同時開催し、名称を変えつつも長年開催されている水俣市最大級のイベントです。

当日は天候に恵まれ、会場は多くの来場者で賑わい、自衛隊からは陸海空の装備品等が集結しました。

陸上自衛隊は、西部方面隊特科連隊第1大隊(北熊本駐屯地)の155mm榴弾砲FH70の展示及び西部方面音楽隊(健康駐屯地)の音楽演奏。海上自衛隊は、補給艦「はまな」(佐世保基地)の一般公開及び佐世保地方総監部広報推進室のブルーマリンオペレーションによる広報活動。航空自衛隊は、第5航空団第305飛行隊(新田原基地)

所属のF-15による飛行展示及び西部高射群第8高射隊

(高良台分屯基地)の地对空誘導弾ペトリオットの展示といった普段は目にする機会がない装備品等を披露しました。また、広報ブースでは、自衛隊の各種活動のパネル展示やオリジナルグッズ



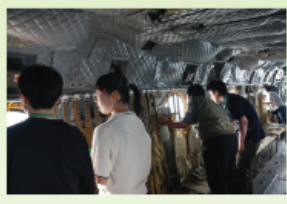
ズが当たるガラポン抽選会、制服の試着や缶バッジ作成体験等を行い、来場者の自衛隊に対する理解を深めました。



イベント中は「恋龍祭には毎回来ているが、こんなに大きい艦艇は初めて見た」「戦闘機は迫力があってカッコイイ」と自衛隊の装備品に感激する来場者の姿が見られました。



27日夜には花火大会も催され、「はまな」の電灯艦飾が花火の彩りに華を添え、来場者を魅了しました。



### 令和5年度1・4半期体験搭乘

#### くまもと阿蘇上空へ



6月24日(土)、高遊原分屯地において、西部方面ヘリコプター隊第3飛行隊の支援のもと、大型輸送ヘリコプター体験搭乘を実施しました。

本行事は、自衛隊に対する興味を促進、理解と認識の深化を図り、志願者の拡大、援護基盤の強化に資するため、各期に実施しているものです。

当日は、天候にも恵まれ、募集対象者や募集協力者等37名が、CH-47JAに搭乗し、約15分間のフライトを楽しんでいたいただきました。

参加者は、自衛隊のヘリコプターへの搭乗を心待ちにしていたようで、安全教育に熱心に耳を傾けていました。また、自衛隊の活動状況を紹介する動画の視聴や展示機との記念撮影により、自衛隊の活動に対する理解を深めていただけたようでした。

大型輸送ヘリコプターに搭乗した参加者からは、「景色がすごかったです!」「緊張しましたが、楽しかったです。」「大変貴重な経験をさせていただきました。」「などの感想が聞かれ、搭乗者にとって思い出深い1日となったようでした。

LET'S GO!

令和4年度

優秀広報官等表彰

優秀広報官  
陸上幕僚長褒賞

熊本分駐所  
1等陸曹 三池 政明



最優秀広報官  
総合の部

最優秀  
熊本分駐所  
1等陸曹 三池 政明

Aグループの部

最優秀  
熊本募集案内所  
陸曹長 青木 照繁

優秀  
熊本分駐所  
2等陸曹 山田 翔太

Bグループの部

最優秀  
阿蘇地域事務所  
2等陸曹 上村 元人

優秀  
人吉地域事務所  
2等陸曹 茂田 一城

最優秀事務所

Aグループの部

最優秀  
宇城募集案内所

Bグループの部

最優秀  
阿蘇地域事務所

優秀  
人吉地域事務所



※Aグループ  
(熊本分駐所・熊本募集案内所・宇城募集案内所・菊池分駐所)

Bグループ  
(玉名地域事務所・山鹿地域事務所・火袋地域事務所・人吉地域事務所・阿蘇地域事務所・八代出張所・天草駐在員事務所)

令和5年度前期表彰

第4級賞詞(職務遂行)

総務課 2等陸曹 本田 亜矢子  
援護課 陸曹長 小田 達也

第4級賞詞(車両無事故5万キロ)

援護課 期間業務隊員 下村 博敏  
熊本募集案内所 陸曹長 青木 照繁  
阿蘇地域事務所 准陸尉 林田 恭明

第5級賞詞(職務遂行)

総務課 2等陸曹 坂田 清和  
山鹿地域事務所 同 山川 清志  
天草駐在員事務所 3等陸曹 山下 洋志

第5級賞詞(業務改善)

総務課 陸曹長 島崎 臣一  
山鹿地域事務所 2等陸曹 山川 希望

第5級賞詞(車両無事故)

山鹿地域事務所 2等陸曹 山川 希望

人事往来

転出者

広島地本 2等陸曹 本田 亜矢子(総務課)  
42即機連 陸曹長 小田 達也(援護課)  
福岡地本 2等陸曹 山川 希望(山鹿地域事務所)  
42即機連 3等陸曹 山下 洋志(天草駐在員事務所)

転入者

総務課 陸曹長 尾田 志(8師付隊)  
総務課 2等陸曹 美吉 奈津子(西方会計隊)  
総務課 3等陸曹 八十田 祐樹(8師付隊)  
募集課 1等陸曹 下村 誠(8師付隊)  
宇城募集案内所 陸曹長 浦山 彰太(中方特科隊)

部内異動

援護課 陸曹長 島崎 臣一(総務課)  
山鹿地域事務所 2等陸曹 坂田 清和(総務課)  
天草駐在員事務所 1等海曹 田中 政也(宇城募集案内所)

予備自衛官

表彰受賞者紹介

西部方面経団連表彰  
(上開任期満了退職)

予備3佐 境田 善夫  
同 萩原 伸泰  
予備1尉 友田 浩二  
同 中西 誠  
同 村崎 徹  
予備2尉 鎌倉 弘之  
同 深澤 浩  
予備3尉 工藤 幸信  
同 原水 勝恵  
予備准尉 岩瀬 智和  
同 河野 順  
同 清野 澄雄  
同 佐藤 三郎  
同 田中 竜市  
同 前田 正博  
同 本山 誠治  
同 司前田 哲男

募集案内

一般曹候補生  
受付：7/1~9/5

航空学生  
受付：7/1~9/7

防衛医科大学校医学科学生  
受付：7/1~10/11

防衛大学校学生  
受付：7/1~10/18

自衛官候補生  
受付：7/1~9/5

防衛医科大学校看護学科学生  
受付：7/1~10/4



平和を仕事にする



自衛隊熊本地方協力本部

〒860-0047

熊本市西区春日2丁目10番1号

熊本地方合同庁舎B棟3階

※詳細は熊本地本募集課(096-297-2051)までお問い合わせください。



HP



Twitter



Instagram



熊本地本マスコット ゆうポン&えび次郎